



## 平成29年度 雪氷研究会を開催しました

6月16日、長岡国道事務所会議室において、新潟大学 和泉薫教授、長岡技術科学大学 上村教授、国立研究開発法人 防災化学技術研究所 雪氷防災研究センター 上石センター長をアドバイザーとしてお迎えし、平成29年度雪氷研究会を開催しました。

本研究会は、長岡国道事務所管内における冬期道路管理に関わる雪氷対策や課題への取り組みについて、参加者より発表いただき意見交換を行うことで、雪氷に関する課題の解決や手がかりを探ることを目的に、平成10年度より開催しています。

今年度は長岡国道事務所職員をはじめ、アドバイザー、新潟県、新潟県融雪協会、除雪請負業者等、40名以上が参加し、熱心な討論が行われました。



【保全対策官】

## 建設のすすむ八十里越事業を高校生が写真撮影

6月24日、三条商業高等学校写真部の皆さんが、秘境八十里越の大自然と共に「働く人」「建設機械」「土木構造物」の三つにスポットを当てて写真を撮影しました。

新緑の爽やかな青空のもと、大規模な工事現場や初めて見る建設機械に驚きながら、それぞれが思いおもいにシャッターを切っていました。

今後、下記の場所で撮影いただいた作品の一部を皆さんのコメントをつけて展示していく予定です。

### 【写真パネル展時予定】

- 三条市役所入り口ロビー
- 三条中央公民館ロビー
- 道の駅「漢学の里しただ」観光情報コーナー



熱心にカメラを向ける写真部員

【計画課】

編集・発行・お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 計画課

TEL:0258-36-4551(代表) FAX:0258-33-7566



国土交通省北陸地方整備局

ふるさとのぬくもり伝える 道づくり

長岡国道事務所

〒940-8512 長岡市中沢4-430-1

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>

ちよーこく 検索

携帯版



スマホ版



## 地元の中学生に建設業の仕事の魅力伝える

6月13日、地元の十日町市立南中学校2年生 約60名の皆さんに八箇峠道路で建設を進めている橋梁の現場見学や作業体験を行いました。

生徒らは、実際に現場で使用している橋の接合のためのボルトの締め付けや、鉄筋の結束を体験してもらい、土木の仕事内容やものづくりを楽しく積極的に学んで頂きました。

施工者からは、建設業の仕事や、女性技術者の活躍も紹介され、今回の現場見学で建設業界への魅力や仕事のやりがいなど感じてもらう機会になったと思います。

【計画課】



工事の説明を熱心にメモとる生徒



鉄筋の結束もかなりの腕前の生徒



高力ボルトの締め付け作業を体験

## メキシコの留学生が日本の土木技術を学ぶ

6月28日、長岡技術科学大学のメキシコからの留学生ら6名が日本の土木技術を学ぶために八箇峠道路の工事現場を見学しました。この見学会は、留学期間中に効果的な工学教育を行い「日本語のできる指導的技術者の養成」を目指す同大学の「メキシコツイニング・プログラム」に協力して、実施しました。

留学生は、工事の説明を受けるたびに、多くの質問をしながら、日本の高度な技術を学ぼうと熱心に聞いていました。

施工現場が整理整頓されていることや、安全帽や安全チョッキも徹底されていること、少数の作業員で工程管理されていることなどに大変驚いていました。「将来は、日本で技術者として働きたい。」と希望を語ってくれました。

【計画課】



工事の説明を熱心に聞く留学生



スノーシェッドの施工状況を映像で説明



日本の技術に興味津々